



# 管理者ガイド

HP ThinUpdate

© Copyright 2016, 2017 HP Development Company, L.P.

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、HP から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェア資料、および商業用製品の技術データは、ベンダー標準の商業用ライセンスのもとで米国政府に使用許諾が付与されます。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

改訂第 4 版 : 2017 年 11 月

初版 : 2016 年 2 月

製品番号 : 849856-295

## 管理者が入力する構文の例

ユーザー インターフェイスに入力する必要があるテキストは固定幅フォントで示されます。

項目	説明
括弧や波括弧のないテキスト	示されているとおりに入力する必要がある項目
<山括弧内のテキスト>	値を入力する必要があるプレースホルダー。括弧は付けないでください
[角括弧内のテキスト]	オプションの項目。括弧は付けないでください
{波括弧内のテキスト}	1つだけを選択する必要がある項目のセット。波括弧は入力しないでください
	1つだけを選択する必要がある項目の区切り文字。縦線は入力しないでください
...	繰り返しが可能または必要な項目。省略記号は入力しないでください




# 目次

<b>1 お使いになる前に</b> .....	<b>1</b>
サポートされるオペレーティング システム .....	1
HP ThinUpdate のダウンロードおよびインストール .....	1
HP ThinUpdate の起動 .....	1
<b>2 イメージのダウンロード</b> .....	<b>2</b>
USB ドライブまたはローカル ストレージへのイメージのダウンロード .....	2
カスタム プロキシ設定の構成 .....	3
選択したイメージのリリース ノートの表示 .....	3
<b>3 イメージキャプチャ</b> .....	<b>4</b>
イメージのキャプチャおよび USB ドライブへの保存 .....	4
<b>4 アドオンのダウンロード</b> .....	<b>5</b>
USB ドライブまたはローカル ストレージへのアドオンのダウンロード .....	5
カスタム プロキシ設定の構成 .....	5
選択したアドオンのリリース ノートの表示 .....	6
<b>5 USB ドライブの管理</b> .....	<b>7</b>
起動可能な USB ドライブの作成 .....	7
起動可能な USB ドライブ上のイメージの管理 .....	8
イメージの追加 .....	8
イメージの削除 .....	8
ローカル ストレージへのイメージの展開 .....	8
復元および USB ドライブのフォーマット .....	8
<b>6 ISO の作成</b> .....	<b>9</b>
ISO ファイルの作成 .....	9
<b>7 起動可能な USB ドライブを使用したイメージの展開</b> .....	<b>10</b>
<b>8 Windows Update カタログ</b> .....	<b>11</b>
更新プログラムのダウンロード .....	11
更新プログラムのインストール .....	11

利用可能な更新プログラムの一覧の保存 .....	12
カスタム プロキシ設定の構成 .....	12

# 1 お使いになる前に


HP ThinUpdate を使用すると、HP からイメージおよびアドオンをダウンロードしたり、HP Thin Client イメージをキャプチャしたり、ISO ファイルを作成したり、イメージの展開のために起動可能な USB ドライブを作成したりできます。

 **注記：** このガイドは HP ThinUpdate 2.3 以降に適用されます（最新バージョンの入手について詳しくは、[1 ページの HP ThinUpdate のダウンロードおよびインストール](#)を参照してください）。

## サポートされるオペレーティングシステム

HP ThinUpdate アプリは以下でサポートされています。

- Windows®ベースの HP Thin Client（Windows Embedded Standard 7 以降）
- Windows ベースのコンピューター（Windows 7 以降）

 **注記：** 一部の機能は、アプリが Thin Client で動作している場合のみ、またはコンピューターで動作している場合のみ使用できます。

## HP ThinUpdate のダウンロードおよびインストール

HP ThinUpdate は通常、HP Thin Client にプリインストールされています。HP ThinUpdate は、<http://www.hp.com/jp/support/> からダウンロードすることもできます。インストールした HP ThinUpdate は、アプリ自体から更新できます。

HP の Web サイトのサポートページから HP ThinUpdate をダウンロードした場合は、以下の操作を行ってインストールします。

1. ダウンロードした SoftPaq を実行し、画面の説明に沿って HP ThinUpdate のインストーラーを C:\¥swsetup に展開します。
2. C:\¥swsetup に移動してインストーラーを実行し、画面の説明に沿ってインストールを完了します。

## HP ThinUpdate の起動

▲ **[スタート]→[すべてのアプリ]→[HP]→[HP ThinUpdate]**の順に選択します。

または


**[コントロールパネル]**で、**[HP ThinUpdate]**を選択します。

## 2 イメージのダウンロード

イメージのダウンロード機能を使用して、ローカルストレージまたは USB ドライブのどちらかに HP からイメージをダウンロードできます。ダウンロード先に USB ドライブを選択すると、他の Thin Client にイメージを展開するために使用できる起動可能な USB ドライブが作成されます。


[イメージのダウンロード]画面を開くには、以下の操作を行います。

- ▲ HP ThinUpdate のメインメニューで、**[Thin Client リカバリ イメージをローカルストレージまたは USB ドライブにダウンロードする]**を選択します。

 **注記**：メインメニューに戻るには、**[戻る]**を選択します。

### USB ドライブまたはローカルストレージへのイメージのダウンロード

1. [イメージのダウンロード]画面で、一覧から Thin Client のプラットフォームを選択します。
2. 一覧からオペレーティングシステムを選択します。
3. 一覧からイメージを選択します。
4. 起動可能な USB ドライブを作成するには、以下の操作を行います。


 **注意**：このプロセスでは USB ドライブがフォーマットされ、ドライブ上の既存のデータがすべて削除されます。

- ▲ ダウンロード先として**[USB ドライブ]**を選択し、一覧からローカルの USB ドライブを選択して**[作成]**を選択します。画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

または

ローカルストレージまたはネットワークのハードディスクドライブにイメージを保存するには、以下の操作を行います。

- ▲ ダウンロード先として**[ハードディスクドライブ]**を選択し、ローカルドライブまたはネットワークドライブ上のパスを指定して**[ダウンロード]**を選択します。画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。


 **注記**：ダウンロードプロセスを中止するには、**[中止]**を選択します。USB ドライブにダウンロードする場合、ドライブのフォーマット処理が完了するまではプロセスを中止できません。

USB ドライブが 32 GB より大きく、HP ThinPro イメージが選択されていて、HP ThinUpdate を Windows 7 または Windows Embedded Standard 7 上で実行している場合、USB ドライブのサイズが 30 GB に縮小されます。



## カスタム プロキシ設定の構成


1. [イメージのダウンロード]画面で[オプション]を選択します。
2. [カスタム プロキシ]を選択し、プロキシアドレスおよびポートを指定して、[OK]を選択します。

 **注記** : システムのプロキシ設定を初期設定に戻すには、上記の手順に沿って操作し、代わりに[システムの初期設定]を選択します。

---


## 選択したイメージのリリースノートの表示

- ▲ [イメージのダウンロード]画面で、[リリースノート]を選択します。

 **注記** : 一部のイメージについてはリリースノートが公開されていない場合があります。

---

## 3 イメージキャプチャ

 **注記:** この機能は Windows ベースの HP Thin Client でのみ使用できます。HP ThinUpdate を使用して HP ThinPro イメージをキャプチャすることはできません。HP ThinPro イメージのキャプチャについては、HP ThinPro の管理者ガイドを参照してください。


イメージキャプチャ機能では、HP Thin Client からイメージをキャプチャして USB ドライブに保存できます。この USB ドライブを使用して、イメージを他の Thin Client に展開できます。

[イメージキャプチャ]画面を開くには、以下の操作を行います。


- ▲ HP ThinUpdate のメインメニューで、**[この Thin Client イメージをキャプチャし、USB ドライブに保存する]**を選択します。

 **注記:** メインメニューに戻るには、**[戻る]**を選択します。

### イメージのキャプチャおよび USB ドライブへの保存

 **注意:** このプロセスでは USB ドライブがフォーマットされ、ドライブ上の既存のデータがすべて削除されます。

1. [イメージキャプチャ]画面で、展開後の書き込みフィルターの状態を選択します。
2. ローカルの USB ドライブを一覧から選択します。
3. **[キャプチャ]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。


 **注記:** FAT32 ファイルシステムを使用する 1 GB ドライブとして、フォーマットされた USB ドライブが検出されます。これは、USB ドライブが 2 つのパーティションでフォーマットされたためです。FAT32 パーティションには、ブート手順が含まれています。2 つ目のパーティションでは NTFS ファイルシステムが使用され、イメージが含まれています。2 つ目のパーティションは、Windows 10 のバージョン 1703 より古いバージョンの Windows では表示されません。

## 4 アドオンのダウンロード

アドオンのダウンロード機能では、ローカルストレージまたは USB ドライブのどちらかに HP からアドオンをダウンロードできます。


[アドオンのダウンロード]画面を開くには、以下の操作を行います。

- ▲ HP ThinUpdate のメインメニューで、**[アドオンをローカルストレージまたは USB ドライブにダウンロードする]**を選択します。

 **注記**：メインメニューに戻るには、**[戻る]**を選択します。

### USB ドライブまたはローカルストレージへのアドオンのダウンロード


1. [アドオンのダウンロード]画面で、一覧からオペレーティングシステムを選択します。
2. 一覧からプラットフォームを選択します。
3. アドオンを USB ドライブに保存するには、以下の操作を行います。
  - ▲ ダウンロード先として**[USB ドライブ]**を選択し、一覧からローカルの USB ドライブを選択して**[ダウンロード]**を選択します。画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

 **注記**：このプロセスでは、USB ドライブのフォーマット処理や、ドライブ上の既存のデータの削除は行われません。

または


ローカルストレージまたはネットワークのハードディスクドライブにアドオンを保存するには、以下の操作を行います。

- ▲ ダウンロード先として**[ハードディスクドライブ]**を選択し、ローカルドライブまたはネットワークドライブ上のパスを指定して**[ダウンロード]**を選択します。画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

 **注記**：ダウンロードプロセスを中止するには、**[中止]**を選択します。


### カスタムプロキシ設定の構成

1. [アドオンのダウンロード]画面で**[オプション]**を選択します。
2. **[カスタムプロキシ]**を選択し、プロキシアドレスおよびポートを指定して、**[OK]**を選択します。

 **注記**：システムのプロキシ設定を初期設定に戻すには、上記の手順に沿って操作し、代わりに**[システムの初期設定]**を選択します。

## 選択したアドオンのリリースノートの表示

▲ [アドオンのダウンロード]画面で、[リリースノート]を選択します。

 **注記**：一部のアドオンについてはリリースノートが公開されていない場合があります。

---


## 5 USB ドライブの管理

USB ドライブの管理機能を使用して、以下の操作を行うことができます。

- ローカルストレージ上のイメージから起動可能な USB ドライブを作成する
- 起動可能な USB ドライブにイメージを追加したり、または、起動可能な USB ドライブからイメージを削除したりする
- 起動可能な USB ドライブからローカルストレージにイメージを展開する
- 復元して USB ドライブをフォーマットする

[USB ドライブの管理]画面を開くには、以下の操作を行います。


- ▲ HP ThinUpdate のメインメニューで、**[Thin Client イメージをローカルストレージと USB ドライブの間でコピーするか、復元して USB ドライブをフォーマットする]**を選択します。

 **注記**：メインメニューに戻るには、**[戻る]**を選択します。


管理する USB ドライブを指定するには、以下の操作を行います。

- ▲ [USB ドライブの管理]画面で、画面上部の一覧から USB ドライブを選択します。


### 起動可能な USB ドライブの作成

 **注意**：このプロセスでは USB ドライブがフォーマットされ、ドライブ上の既存のデータがすべて削除されます。

1. [USB ドライブの管理]画面で、**[Windows 用の起動可能な USB ドライブを作成する]**または**[Linux 用の起動可能な USB ドライブを作成する]**を選択します。
2. **[+]**を選択し、イメージファイルを指定して、**[開く]**を選択します。

 **ヒント**：必要に応じて、**[+]**を使用してイメージファイルを追加したり、**[-]**を使用してイメージファイルを削除したりします。

3. **[適用]**を選択し、画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。


 **注記**：ドライブのフォーマット処理が完了した後であれば、**[中止]**を選択してプロセスを中止できます。

USB ドライブが 32 GB より大きく、HP ThinPro イメージが選択されていて、HP ThinUpdate を Windows 7 または Windows Embedded Standard 7 上で実行している場合、USB ドライブのサイズが 30 GB に縮小されます。


## 起動可能な USB ドライブ上のイメージの管理

- ▲ [USB ドライブの管理]画面で[USB ドライブの Windows イメージ (\*.ibr) を管理する]または[USB ドライブの Linux イメージ (\*.dd.gz) を管理する]を選択します。


### イメージの追加

1. **[+]**を選択し、1つまたは複数のイメージファイルを選択して、**[開く]**を選択します。  
 **ヒント:** イメージへの保留中の変更を取り消すには、横にある矢印のアイコンを選択します。
2. 必要に応じて、手順 1 を繰り返してイメージファイルをさらに追加します。
3. **[適用]**を選択し、画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

### イメージの削除

1. 一覧から1つまたは複数のイメージを選択して、**[-]**を選択します。  
 **ヒント:** 複数のイメージを選択するには、**Shift** キーまたは **Ctrl** キーを使用します。  
イメージへの保留中の変更を取り消すには、横にある矢印のアイコンを選択します。
2. **[適用]**を選択し、画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。


### ローカルストレージへのイメージの展開

1. 一覧から1つまたは複数のイメージを選択します。  
 **ヒント:** 複数のイメージを選択するには、**Shift** キーまたは **Ctrl** キーを使用します。
2. **[展開する]**を選択し、展開先のパスを指定して、**[保存]**を選択します。

## 復元および USB ドライブのフォーマット

1. [USB ドライブの管理]画面で**[復元して USB ドライブをフォーマットする]**を選択します。
2. **[適用]**を選択し、画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

## 6 ISO の作成

 **注記** : この機能は (Thin Client 以外の) コンピューターでのみ利用可能です。

ISO の作成機能では、HP Thin Client イメージから ISO ファイルを作成できます。

この ISO ファイルを使用して、システム リカバリ ディスクを作成できます。

[ISO の作成]画面を開くには、以下の操作を行います。

- ▲ HP ThinUpdate のメイン メニューで、**[Thin Client イメージから ISO ファイルを作成する]**を選択します。

 **注記** : メイン メニューに戻るには、**[戻る]**を選択します。


### ISO ファイルの作成

1. [ISO の作成]画面で、イメージファイルのパスを指定します。
2. ISO ファイルを保存するパスを指定します。
3. **[作成]**を選択します。画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

---

## 7 起動可能な USB ドライブを使用したイメージの展開

HP ThinUpdate で作成された起動可能な USB ドライブを使用して、同じモデルの別の HP Thin Client に HP Thin Client イメージを展開できます。

 **注記：**キャプチャしたイメージのサイズによっては、キャプチャ元よりも容量の小さいフラッシュメモリを搭載した HP ThinClient に展開できる場合があります。

HP ThinUpdate で作成された起動可能な USB ドライブでイメージを展開するには、以下の操作を行います。

1. ターゲットの Thin Client で、BIOS で最初に起動するデバイスが**[USB]**に設定されていることを確認します。
2. USB ドライブを挿入して Thin Client を再起動し、画面の説明に沿って操作します。




## 8 Windows Update カタログ

**[Windows Update カタログ]**では、Windows オペレーティング システム用の利用可能な更新プログラムを検索したりダウンロードしたりできます。

**[Windows Update カタログ]**画面を開くには、以下の操作を行います。

- ▲ HP ThinUpdate のメイン メニューで、**[Windows オペレーティング システムで利用可能な更新プログラムを表示する]**を選択します。

 **注記** : メイン メニューに戻るには、**[戻る]**を選択します。

### 更新プログラムのダウンロード

1. **[Windows Update カタログ]**画面で、一覧からオペレーティング システムを選択します。
2. ローカルドライブまたはネットワーク ドライブ上のダウンロード先のパスを指定します。
3. ダウンロードする更新プログラムを選択します。
4. **[ダウンロード]**を選択します。

### 更新プログラムのインストール


1. コマンドライン ツール (**[コマンド プロンプト]**または**[Windows PowerShell]**) を管理者モードで開きます。コマンドライン ツールを右クリックし、**[管理者として実行]**を選択します。
2. 以下のコマンドを入力します (<パス>をパッケージのパスに置き換えます)。

```
DISM /Online /Add-Package /PackagePath:<パス> /NoRestart
```

以下の例に示すように、パッケージのパスには、単一の.cab ファイルまたは複数の.cab ファイルを含むフォルダーを指定できます。

```
DISM /Online /Add-Package /PackagePath:C:\¥packages¥package.cab /NoRestart
```

```
DISM /Online /Add-Package /PackagePath:C:\¥packages /NoRestart
```


 **ヒント** : DISM について詳しくは、<https://docs.microsoft.com/en-us/windows-hardware/manufacture/desktop/dism-operating-system-package-servicing-command-line-options/> (英語サイト) を参照してください。

## 利用可能な更新プログラムの一覧の保存

1. **[Windows Update カタログ]**画面で、一覧からオペレーティングシステムを選択します。
2. ローカルドライブまたはネットワークドライブ上のダウンロード先のパスを指定します。
3. **[生成]**を選択します。

## カスタム プロキシ設定の構成

1. **[Windows Update カタログ]**画面で、**[オプション]**を選択します。
2. **[カスタム プロキシ]**を選択し、プロキシアドレスおよびポートを指定して、**[OK]**を選択します。

 **注記:** システムのプロキシ設定を初期設定に戻すには、上記の手順に沿って操作し、代わりに**[システムの初期設定]**を選択します。

---